

- 問1 19世紀前半、江戸幕府は日本に近づく外国船に対して、当初は砲撃して追い払う強硬な姿勢をとっていましたが、1842年にはその方針を大きく転換しました。この政策転換の背景となった国際的な状況と、転換後の対応について述べたものとして正しいものはどれですか。 (2019年 群馬県公立入試 類似)
1. 清がアヘン戦争でイギリスに敗れたことを知り、武力衝突を避けるため、外国船に薪や水を与えて穏やかに退去させる方針をとった。
2. 清がアヘン戦争でイギリスを撃退したことを知り、幕府も自信を深め、外国船をより徹底的に打ち払う方針を強化した。
3. 産業革命を成功させたロシアが南下政策を強めたため、幕府はロシアと軍事同盟を結び、イギリスやアメリカの船を攻撃させた。
4. アメリカのペリーが浦賀に来航して開国を強く迫ったため、幕府は即座にこれを受け入れ、すべての外国船を自由に寄港させた。
- 問2 独立後のアメリカ合衆国で制定された合衆国憲法において、権力の集中を防ぎ国民の自由を守るために採用された、国家権力を立法・行政・司法の三つに分ける仕組みを何と呼びますか。 (2025年 長野県公立入試 類似)
1. 三権分立
2. 議院内閣制
3. 直接民主制
4. 社会主義
- 問3 イギリスとインドの歴史的経緯をまとめた記録において、18世紀から19世紀にかけて、インドからイギリスへ綿織物を輸出する形から、逆にイギリスからインドへ綿製品が大量に流入する形へと貿易構造が変化しました。この変化をもたらした最大の要因として正しい説明を選びなさい。 (2023年 三重県公立入試 類似)
1. イギリスで産業革命が起こり、安価な機械製の綿製品が大量生産されるようになったため。
2. 東インド会社がインド全域での綿花栽培を中止し、食料増産を優先させたため。
3. フランスとの植民地抗争に勝利したイギリスが、インドの全港を封鎖したため。
4. インド大反乱の結果、イギリス政府がインドでの綿織物生産を法律で禁止したため。
- 問4 19世紀、イギリスは中国（清）からの茶の輸入超過による銀の流出を防ぐため、植民地のインドを介した「三角貿易」の仕組みを整えました。この貿易において、イギリスの貿易赤字を解消するためにインドから中国へ密輸出され、のちにアヘン戦争の原因となった品物はどれですか。 (2023年 山口県公立入試 類似)
1. 香辛料
2. アヘン
3. 綿織物
4. 絹
- 問5 1854年に締結された日米和親条約の内容と、その背景について説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2023年 長崎県公立入試 類似)
1. アメリカとの間で本格的な自由貿易を開始し、幕府が関税自主権を確保することを目的とした。
2. 外国船の排斥を定めた「異国船打払令」をさらに強化し、沿岸の警備を厳重にすることを目的とした。
3. 漂流民の救助や、船の航行に不可欠な薪水・食料を供給することを主な目的とした。
4. 長崎に加えて新たに下田・函館を開港し、キリスト教の布教を正式に許可することを目的とした。
- 問6 18世紀後半に産業革命を達成し「世界の工場」と呼ばれた国家の、地理的および歴史的な特徴についての説明として最も適切なものはどれか。なお、この国はヨーロッパの地図において、イタリア半島やイベリア半島よりも北西に位置する島国である。 (2016年 長崎県公立入試 類似)
1. アフリカ大陸の北西端に位置し、イスラム文化圏とヨーロッパ文化圏を結ぶ要所として機能していた。
2. 蒸気機関を利用した機械工業が発達し、1808年には軍艦が長崎へ侵入するなどの対外進出を強めた。
3. 15世紀末から大西洋を越えてアメリカ大陸への進出をいち早く進めたが、18世紀の産業革命の発生源ではない。
4. 地中海貿易の拠点として繁栄し、ルネサンスの文化が花開いたが、産業革命の開始は他国より遅れた。
- 問7 江戸幕府が結んだ日米修好通商条約が、なぜ「不平等条約」と呼ばれるのか、その制度上の理由を述べたものとして正しいものはどれですか。 (2025年 千葉県公立入試 類似)
1. アメリカの軍艦が日本の沿岸を自由に測量し、軍事基地を建設する権利を認めていたから。
2. 日本国内で罪を犯した外国人を、その国の領事が裁判する権利を日本側が認めていたから。
3. 日本が輸出品に対して自由に高い税率をかけ、アメリカの利益を損なう仕組みだったから。
4. 日本側がアメリカに対して、一方的に最恵国待遇を与えることが定められていたから。
- 問8 19世紀前半、江戸幕府は日本の沿岸に近づく外国船を無差別に追い返す「異国船打払令」を出していましたが、1842年には方針を転換し、薪や水、食料を与えて帰帆させる「薪水給与令」を出しました。幕府がこのような方針転換を行う直接的な背景となった、清がイギリスに敗北した出来事を選択肢から選びなさい。 (2020年 静岡県公立入試 類似)
1. 矢面事件（アロー戦争）
2. 辛亥革命
3. アヘン戦争
4. 日清戦争
- 問9 1858年、江戸幕府の老若である井伊直弼が、朝廷の許可（勅許）を得ないままアメリカと結んだ条約について、その内容と性質を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2025年 千葉県公立入試 類似)
1. 下田と箱館の2港を開港し、アメリカ船に食料や石炭を供給することを約束した。
2. アメリカに領事裁判権を認め、日本に関税自主権がない不平等な内容であった。
3. イギリスとの軍事同盟を結び、ロシアの南下政策に対抗することを目的とした。
4. 日本が清の独立を承認し、領事裁判権を相互に認め合う対等な内容であった。
- 問10 19世紀後半にプロイセン王国を中心に行われたドイツの統一について、その中心人物と統一の過程について述べた文として正しいものはどれですか。 (2021年 熊本県公立入試 類似)
1. 蒸気機関の改良による産業革命の進展に伴い、経済的な利害の一致のみを理由として自然に統合された。
2. 首相ビスマルクが「鉄血政策」と呼ばれる強力な軍備拡張を推進し、武力によって統一を成し遂げた。
3. ナポレオン1世がヨーロッパの広範囲を征服したことをきっかけに、各都市が自発的に統合して帝国となった。
4. 議会を中心とする話し合いによって、周辺諸国との平和的な話し合いを通じて全ドイツ連邦が統合された。
- 問11 幕末に佐賀藩や水戸藩、薩摩藩、韭山（伊豆）などで反射炉が建設された歴史的な背景や目的について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 佐賀県公立入試 類似)
1. 日露戦争に備えて、大型の軍艦を建造するための鋼鉄を国産化し、軍勢力を高めること
2. 外貨を獲得するために、生糸の品質を向上させて大量生産し、欧米諸国へ輸出すること
3. 開国によって混乱した貨幣制度を整えるために、金や銀を精錬して新しい硬貨を铸造すること
4. アヘン戦争での清の敗北などを背景に、沿岸防備を強化するための鉄製大砲を自前で製造すること
- 問12 1867年に第15代将軍の徳川慶喜が、政権を朝廷に返上する「大政奉還」を行った主な目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 岡山県公立入試 類似)
1. 全国の藩主から土地と人民を天皇に返還させ、天皇を頂点とした中央集権的な国家体制を直ちに完成させるため。
2. 鎖国体制を維持することが困難になったため、幕府を解体して全ての外交権を朝廷に委ね、外国勢力の排除を求めたため。
3. 倒幕派による武力行使の口実をなくし、徳川家が参加する形での新たな公議政体によって、引き続き政治の主導権を握ろうとしたため。
4. 戊辰戦争において旧幕府軍が新政府軍に敗北し、降伏の条件として朝廷から政権を譲り渡すよう要求されたため。